

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	麻績村営農支援横断プロジェクト
事業主体 (連絡先)	麻績村役場 振興課 (0263-67-3001)
事業区分	産業振興、雇用拡大(農業) 環境保全、景観形成
事業タイプ	ハード
総事業費	6,156,000円(うち支援金:4,617,000円)

事業内容

当村の課題である、農業者の高齢化や後継者不足による農地遊休荒廃地化の解消に向けて、作付けしやすい「そば・麦」を推奨するとともに、コンバインを整備することで、美しい麻績村の景観形成や作業の合理化・省略化、経済的負担を軽減し、営農支援を行う。

また、村の特産品としてのそば・麦の作付面積の増加や販路拡大、就農を見据えた移住定住施策へも繋ぐ。



【コンバイン稼働の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 村内でそば・麦を作付した農業者が、高価なコンバインを安価で刈取委託することで作業の合理化・省略化・経済的負担を軽減することができた。
- ② 村内でそばの作付が増加しているため、コンバインのニーズも高まり、遊休荒廃地の増加を緩やかにすることが見込まれる。
- ③ 農業にチャレンジしやすい環境を整えたことにより、今後就農を見据えた移住定住施策を展開することが可能となった。
- ④ 旧機と2台稼働することで、天候や圃場間移動、故障対応などの懸念が無く、多様な稼働スケジュールを組むことができ、そばの刈取時期を逃すことなく安定供給を図ることができた。

【目標・ねらい】

- ① 村内農業者への営農支援
- ② 遊休荒廃地の解消
- ③ 就農を見据えた移住定住
- ④ 村特産品の安定供給

※自己評価【 B 】

【理由】
 現在そばを作付している農地については順調に刈取作業を進めることができている。
 村広報や営農団体との情報共有を行い、コンバインの利用促進を図っている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・オペレーターの育成とのバランスも考慮しながら、村内、営農活動団体、新規就農者等へのコンバイン活用のPRを引き続き行う。また移住相談会、イベント等で、従来の子育てしやすい環境プラス、就農にチャレンジしやすい環境もPRしていく。
- ・コンバインの利用を通じて農業者、営農活動団体、農協、村それぞれが横のつながりを持ち、当村の営農に関する地域課題や情報を共有するきっかけとなり、遊休荒廃地解消に対する多方面からの施策を展開する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある